

会 議 録

教育長	<p>令和3年度第5回沖縄市教育委員会定例会をこれから開会いたします。はじめに事務局より、本日の会議について説明をお願いいたします。</p> <p>教育総務課長より、出席者及び議事日程について説明。</p>
教育長	<p>本日の会議録の署名については、城間一委員を指名いたします。</p> <p>それでは日程第1、「教育長職務代理者の指名について」でございます。地方教育行政の組織及び運営に関する法律の第13条第2項に基づき、教育長職務代理者に嘉納英明委員を指名いたします。委員の皆さま方よろしいでしょうか。</p>
各委員	<p>異議なし。</p>
教育長	<p>続いて、日程第2、「教育長の一般報告」について報告いたします。確認したい点がありましたら、ご質疑等よろしく願いいたします。</p>
各委員	<p>質疑なし。</p>
教育長	<p>それでは、私の方から何点かご報告させていただきます。</p> <p>報告資料「6月教育長参加行事一覧」のとおり報告。</p>
教育長	<p>続いて、日程第3、議案第6号「沖縄市立公民館運営審議会委員の委嘱について」について事務局より説明をお願いいたします。</p>
中央公民館長	<p>それでは議案第6号「沖縄市立公民館運営審議会委員の委嘱について」説明いたします。</p>

会 議 録

	<p>中央公民館長より、別紙「沖縄市立公民館運営審議会委員の委嘱について」のとおり説明。</p> <p>以上でございます。</p>
教育長	<p>ただいまの議案につきまして、質疑等はありませんか。</p>
城間委員	<p>4 ページの再任回数については、過去に再任となった回数になるのでしょうか。</p>
中央公民館長	<p>はい。そのとおりでございます。引き続いて委員となっている回数ではなく、過去に委員であった回数を記載しております。</p>
嘉納委員	<p>審議会委員の定数については決まっていますか。</p>
中央公民館長	<p>沖縄市立公民館設置及び管理に関する条例第 5 条第 3 項において、委員は 12 人以内と定められております。</p>
教育長	<p>他に質疑等はありませんか。</p>
各委員	<p>質疑なし。</p>
教育長	<p>それでは、議案第 6 号「沖縄市立公民館運営審議会委員の委嘱について」は、原案のとおり決定してよろしいでしょうか。</p>
各委員	<p>異議なし。</p>
教育長	<p>異議なしとのお声をいただきましたので、議案第 6 号につい</p>

会 議 録

教育長	<p>て、原案のとおり決定いたします。以上をもちまして「沖縄市立公民館運営審議会委員の委嘱について」を終了いたします。</p> <p>続いて、日程第 4、議案第 7 号「令和 3 年度沖縄市教育行政の事務の点検及び評価」について、議題といたします。はじめに事務局からの説明をお願いいたします。</p>
教育総務課企画調整担当副主幹	<p>それでは、議案第 7 号「令和 3 年度沖縄市教育行政の事務の点検及び評価」について説明いたします。事業概要や内部評価の状況等の詳細については担当より説明をさせていただきます。</p> <p>教育総務課企画調整担当副主幹より、別紙「令和 3 年度沖縄市教育行政の事務の点検及び評価」のとおり説明。</p> <p>以上でございます。</p>
教育長	<p>ただいま事務局より、教育行政の事務の点検及び評価の審議の進め方について説明がありましたが、今年度より有識者による事業実績に対する評価が新たに加わっております。それも踏まえまして、本日の点検評価の対象となる事業について、ご質疑等ありましたらよろしくお願ひします。</p> <p>それでは、はじめに「育英事業」について担当課より説明をお願いいたします。</p>
教育総務課長	<p>それでは「育英事業」について説明いたします。</p> <p>別紙「内部評価シート(育英事業)」のとおり説明。</p> <p>以上でございます。</p>
教育長	<p>ただいまの担当課からの説明について、ご意見、ご質問等はありませんか。</p>

会 議 録

下地委員	3 ページに予算の執行率が 54.7%とありますが、この原因としては、辞退者が少なからずいるからでしょうか。
教育総務課長	令和 2 年度において 14 名を奨学生候補者として選定し、そのうちの 9 名については大学に合格をしましたので奨学金の給付手続きを行っております。残りの 5 名については、3 名が国の高等教育無償化制度を活用し、2 名が合格に至らなかったために未申請となっており、執行率を下げてしまう要因となっております。
嘉納委員	国の高等教育無償化制度については、成績が振るわない学生についてもある程度申請が通るものとなっており、奨学金の金額についても手厚いため、そちらを選択したのではないかと考えられますが、国の制度との違いはありますか。
教育総務課長	入学後に振り込みがされる国の制度とは異なり、沖縄市の給付型奨学金制度では、合格後に申請をしてから 1~2 週間以内では振り込みがされます。そのため、入学金等を用意できないような家庭でも、事前に入学金等を用意できるような制度となっております。
嘉納委員	対象は大学への進学者だけですか。短大や専門学校も対象になりますか。
教育総務課長	短期大学や専門学校も対象としております。
嘉納委員	高校生にはどのように周知をしていますか。直接高校への周知もしていますか。
教育総務課長	4 月の下旬に沖縄県内の全ての高校に対して、リーフレット及び案内文を配布しております。県立の高校は 5 月に面談を行いますので、その際に保護者や生徒へ周知していただいております。

会 議 録

	<p>す。その他に沖縄市のホームページや広報おきなわによる周知も行っております。</p>
城間委員	<p>予算の執行率が低くなったことについて、今後の解決案とかは何か考えていますか。</p>
教育総務課長	<p>大学等の試験が3月まで続きますので、3月の合否が確定した後追加の応募者を選定し、給付を行うのは事務の日程的に大変厳しいものがございます。そのため、解決策については他にいい方法がないか、今後検討してまいります。</p>
嘉納委員	<p>浪人生も対象になりますか。</p>
教育総務課長	<p>現役の高校生を対象としております。</p>
教育長	<p>他に質疑等はありませんか。</p>
各委員	<p>質疑なし。</p>
教育長	<p>それでは進行します。続いて「地域学校協働活動推進事業」について担当課より説明をお願いいたします。</p>
生涯学習課長	<p>それでは「地域学校協働活動推進事業」について説明いたします。</p> <p>別紙「内部評価シート(地域学校協働活動推進事業)」のとおり説明。</p> <p>以上でございます。</p>

会 議 録

教育長	ただいまの担当課からの説明について、ご意見、ご質問等はありませんか。
下地委員	9 ページの今後の取り組みについて、学生ボランティアの確保について述べられていますが、現在どの学校にボランティアとして学生が参加しているのか教えてください。
生涯学習課長	美東中学校にて行われております土曜塾に、大学生がボランティアとして学習支援を行っております。
嘉納委員	9 ページの今後の取り組みの課題や対応策について、ボランティアについてしか述べられていませんが、それ以外にも推進員が動ける地域と動けない地域での格差などの課題もあると思います。地域ボランティアによる協働活動以外にも地域学校協働本部、地域学校協働活動推進員の事業もあるので、それも含めた事業全体としての課題と対応策について記載した方がいいのではないのでしょうか。
生涯学習課長	おっしゃるとおりだと思います。私たちとしましても、学校や地域によって活動内容に差があることを課題だと思っておりますので、推進員と行っております研修の中で課題解決に向け取り組んでまいります。記載事項につきましては、今後検討いたします。
下地委員	取り組みとしては、以前ありました学校支援地域本部事業と同じ内容の事業でしょうか。
生涯学習課長	以前ありました事業から名称が変わっております。
下地委員	どういった理由で名称が変更となったのでしょうか。

会 議 録

生涯学習課長	名称につきましては平成 30 年度から変更となっております。一方的な支援だったもの同士を合同して今の名称としております。
教育長	他に質疑等はありませんか。
各委員	質疑なし。
教育長	それでは進行します。続いて「市内遺跡発掘調査事業」について担当課より説明をお願いいたします。
郷土博物館長	それでは「市内遺跡発掘調査事業」について説明いたします。 別紙「内部評価シート(市内遺跡発掘調査事業)」のとおり説明。 以上でございます。
教育長	ただいまの担当課からの説明について、ご意見、ご質問等はありませんか。
嘉納委員	二点質問がございます。一点目が、14 ページの実績の解説において、令和 2 年度は報告書発刊が無かったとしていますが、これまでは毎年、報告書発刊があったのでしょうか。
郷土博物館長	資料整理の手続きの中で毎年行うものではなく、発刊を行う年度、行わない年度がございます。
嘉納委員	続いて二点目、16 ページの有識者の意見の中で、遺跡発掘・調査の成果が学校教育を通じて、市民に提供されることを期待しているとありますが、それに関わる展望や検討事項等があれ

会 議 録

	<p>ばお願いします。</p>
郷土博物館長	<p>博物館の方で、その年修復したものの企画展あるいは収蔵品展という形で市民へ周知をしております。</p>
城間委員	<p>14 ページの事業の結果の試掘箇所数において、令和元年度の実績が 288 箇所、令和 2 年度が 53 箇所、令和 3 年度が目標で 200 箇所となっておりますが、年度ごとのこの差というのは何でしょうか。</p>
郷土博物館長	<p>試掘箇所数になりますが、嘉手納基地内でインフラ工事等があり、その工事の計画が多い年度は多く、少ない年度は少なくなっております。</p>
教育長	<p>他に質疑等はありませんか。</p>
各委員	<p>質疑なし。</p>
教育長	<p>それでは進行します。続いて「図書館機能充実事業」について担当課より説明をお願いいたします。</p>
図書館長	<p>それでは「図書館機能充実事業」について説明いたします。</p> <p>別紙「内部評価シート(図書館機能充実事業)」のとおり説明。</p> <p>以上でございます。</p>
教育長	<p>ただいまの担当課からの説明について、ご意見、ご質問等はありませんか。</p>

会 議 録

下地委員	<p>沖縄市立図書館協議会はどのようなメンバーで、何名で構成されているのでしょうか。</p>
図書館長	<p>メンバーは全部で10名となっており、元学校長等で構成されております。</p>
下地委員	<p>小・中学校で、学級または学校単位で市立図書館を利用する機会がありますか。</p>
図書館長	<p>小学校になりますが、わくわくライブラリーという授業を主に小学校3年生を対象に行っております。その他にも、全学年を対象とした図書館の見学ツアー等も行っております。令和2年度は新型コロナウイルスの影響で、集団行動を伴う行事ができなかったこともあり、実績はゼロとなっておりますが、それ以前までは、ほとんどの小学校がわくわくライブラリーに参加しておりました。</p>
嘉納委員	<p>19 ページで来館者数が減少しているとしていますが、「ちえぞうくん」の利用者については来館者数にカウントされますか。</p>
図書館副館長	<p>貸出者数には含まれますが、来館者数は本館のゲートを通った数になりますので含まれておりません。</p>
嘉納委員	<p>18 ページでシアタードーナツと連携した企画展とありますがどういったものでしょうか。</p>
図書館副館長	<p>シアタードーナツで上映するもの、上映されたものにつきまして、関連する本や資料を用意しまして市民の方々へ見ていただけるよういたしました。</p>
図書館長	<p>上映したもの以外にも、映画に関する書籍や原作になった書</p>

会 議 録

	籍などの展示も行っておりました。
嘉納委員	障がい者の方々への図書サービスについてあげられていますが、高齢者の方々への図書サービスについてはどういったものがありますか。例えば、ちえぞう君についてですが、小中学生向けの本だけだとジャンルが違うものですから、高齢者の方々が集まる公民館については、利用者に合わせたものへと検討をする余地があると思われま。
図書館長	現在行っているサービスとしましては、ステーションごとに利用者に違いがございますので、利用者層の多さに合わせて本の入れ替えを行っております。
城間委員	電子図書館については、図書貸出人数に含まれていますか。また、分かるのであれば利用者数についても教えてください。
図書館長	図書貸出人数には含まれておりません。利用者数については、4月末の数字になってしまいますが、登録者数は1,083名、昨年度の中学校3年生全員に、IDとパスワードをプレゼントしていますのでそれも加味しますと1,530名、貸出数は4,427冊となっております。
教育長	他に質疑等はありませんか。
各委員	質疑なし。
教育長	それでは進行します。続いて「特別支援教育事業」について担当課より説明をお願いいたします。
指導課長	それでは「特別支援教育事業」について説明いたします。

会 議 録

	<p>別紙「内部評価シート(特別支援教育事業)」のとおり説明。</p> <p>以上でございます。</p>
<p>教育長</p>	<p>ただいまの担当課からの説明について、ご意見、ご質問等はありませんか。</p>
<p>嘉納委員</p>	<p>介助者派遣と医療的ケア看護師の配置についてはなされていますが、特別支援教育補助者の配置が少し遅れたのはどういったことが理由でしょうか。</p>
<p>指導主事</p>	<p>支援員の配置が遅れた理由としましては、応募数に際しての人材の確保が難しかったということがございます。</p>
<p>嘉納委員</p>	<p>学校現場からは、さらなる特別支援教育補助者の配置の要求や要望が多いかと思われませんが、そのあたりについて学校から要望等がありますか。</p>
<p>指導主事</p>	<p>学校からは常に要望はございます。対象児童生徒数が 382 名おりますので、申請数の多い学校に関しましては「もう一人補助者を配置してほしい」等の要望がございます。</p>
<p>下地委員</p>	<p>退職した教員の中で、特別支援教育補助者として再任用もしくは再雇用された方はどれぐらいいらっしゃいますか。</p>
<p>指導課長</p>	<p>申し訳ございません。把握はしておりませんが、ごく僅か人数しかいないと思われます。</p>
<p>下地委員</p>	<p>他市町村では、定年後も働きたいという方が関わっていけるような体制をとっているところもありますので、人員確保のため退職された方へ声掛けをしてもいいのではないのでしょうか。</p>

会 議 録

指導課長	ご意見をいただきありがとうございます。人員の確保につながるとうりありがたいので検討いたします。
教育長	他に質疑等はありませんか。
各委員	質疑なし。
教育長	それでは進行します。続いて「市立学校給食費支援事業」について担当課より説明をお願いいたします。
学校給食センター所長	それでは「市立学校給食費支援事業」について説明いたします。 別紙「内部評価シート(市立学校給食費支援事業)」のとおり説明。 以上でございます。
教育長	ただいまの担当課からの説明について、ご意見、ご質問等はありませんか。
嘉納委員	第3子以降の給食費全額助成について、これは申請者のみが対象となるのでしょうか。対象者想定数より申請者が少ないとありますが、システムから自動的に対象者を免除していくという事はできないのでしょうか。そうでないと、対象かどうか分からなくて、給食費を払い続ける方がでてしまうのではないのでしょうか。
学校給食センター所長	申請者のみ対象となっております。現行のシステムでは、対象者を自動的に抽出することが難しいものとなっております。

会 議 録

城間委員	申請者の目標が 874 人、実績は 787 人そのうち認定者が 695 人と減っているのはなぜでしょうか。
学校給食センター所長	対象者について、助成金交付認定者数の目標 874 人に対して実績は 695 人となっており、約 80%の人が認定をされております。残りの約十数%は、約 11%が取消者や非認定者、残りの 8%は申請を差戻しております。
教育長	第 3 子については、ほぼ拾えているということでしょうか。
学校給食センター所長	はい。そのとおりでございます。
嘉納委員	助成の対象者への通知はどのように行っているのでしょうか。
学校給食センター所長	助成のお知らせを、学校を通して通知をしております。
嘉納委員	29 ページの今後の取り組みの課題について、「第 3 子の設定を 18 歳未満とする等」とありますが詳細について教えてください。
学校給食センター所長	現状としまして、小学校 1 年生から中学校 3 年生までで兄弟が 3 人以上いる世帯で、高校生にお兄ちゃんやお姉ちゃんがいる場合に 3 番目の子が対象から外れてしまいますので、その子につきましても、支援対象とできるようにするのが課題となっております。
嘉納委員	ということは現状の制度としては、学齢児童生徒を対象とし

会 議 録

	<p>ていて、小中学校に3名の子どもがいる場合は3番目の子が適用となりますが、上の子どもが高校生や大学生の場合は第3子に該当しないということですね。29ページの説明だけでは、分かりにくいので、検討した方がいいと思います。</p>
学校給食センター所長	<p>かしこまりました。検討いたします。</p>
下地委員	<p>「沖縄市学校給食費助成のお知らせ」というのが、資料としてございますが、学級担任がしっかり分かっているならば追いかけることができると思います。そのため、先生方へしっかり内容を説明したうえで、学級担任から説明いただいてもいいのではないのでしょうか。</p>
学校給食センター所長	<p>おっしゃるとおり、各学校担任から説明いただけるよう検討いたします。</p>
下地委員	<p>せっかく支援対象者想定数を出せているので、学校単位ごとに何名の対象人数がいるのか把握したうえで、徹底して説明いただいてもいいと思います。</p>
教育長	<p>他に質疑等はありませんか。</p>
各委員	<p>質疑なし。</p>
教育長	<p>それでは進行します。続いて「放課後子ども教室推進事業」について担当課より説明をお願いいたします。</p>
青少年センター所長	<p>それでは「放課後子ども教室推進事業」について説明いたします。</p> <p>別紙「内部評価シート(放課後子ども教室推進事業)」のとお</p>

会 議 録

	<p>り説明。</p> <p>以上でございます。</p>
教育長	<p>ただいまの担当課からの説明について、ご意見、ご質問等はありませんか。</p>
嘉納委員	<p>美里小学校では活発に活動しているようですが、どういった理由から活動回数が増えているのか教えてください。</p>
青少年センター 一所長	<p>美里小学校に関しましては、地域のニーズがかなり高く月曜日から金曜日の週 5 回、学習支援の自由遊びなどを行っていて希望する人数も多い状況でございます。そのため、地域のボランティアが多いこともございますので、地域柄活動が活発となっております。</p>
城間委員	<p>33 ページの課題について、「事業を担う人材が見つからなかった」としておりますが、前年度は放課後子ども教室が実施されていたのでしょうか。</p>
青少年センター 一所長	<p>山内小と室川小につきましては、令和元年度は放課後子ども教室を実施しておりましたが、北美小と泡瀬小につきましては、未実施となっております。</p>
教育長	<p>事業を担う人材とは、どういった人たちを指すのか教えてください。推進員さんのことでしょうか。</p>
青少年センター 一所長	<p>地域のボランティアの方々でございます。</p>
城間委員	<p>教室が未実施となった学校については、まとめ役となる人がいなくて実施できなかったのか、単純に地域のボランティアの</p>

会 議 録

	方々がいなくて実施できなかったのか、どちらでしょうか。
青少年センター 一所长	4名の推進員さんで、各担当学校の情報交換をしながら実施できるよう努めておりますが、なかなか地域のボランティアを見つけられないというのがございます。
教育長	他に質疑等はありませんか。
各委員	質疑なし。
教育長	それでは進行します。続いて「情緒的不登校児童生徒適応指導事業」について担当課より説明をお願いいたします。
教育研究所所 長	それでは「情緒的不登校児童生徒適応指導事業」について説明いたします。 別紙「内部評価シート(情緒的不登校児童生徒適応指導事業)」のとおり説明。 以上でございます。
教育長	ただいまの担当課からの説明について、ご意見、ご質問等はありませんか。
城間委員	財源300万円の中で、これだけの事業に取り組めるのは素晴らしいことだと思います。これからも継続して頑張ってください。
教育長	他に質疑等はありませんか。
各委員	質疑なし。

会 議 録

教育長	それでは、総括について事務局より説明をお願いします。
教育総務課企画調整担当副主幹	それでは、「対象事業の総括」について説明いたします。 別紙「対象事業の総括」のとおり説明。 以上でございます。
教育長	ただいまの説明について、ご意見、ご質問等はありませんか。
嘉納委員	3段落目の「社会教育や文化財では」の始まり部分について、その後に給付型奨学金について書かれているので「育英事業では」に変更されてはいかがでしょうか。ご検討をお願いします。
教育総務課企画調整担当副主幹	かしこまりました。検討いたします。
嘉納委員	5ページの有識者会議委員について、NO.4の委員の所属が「キリスト教学院大学」となっておりますが、正式には「沖縄キリスト教学院大学」となりますので訂正をお願いします。
教育総務課企画調整担当副主幹	申し訳ございません。訂正いたします。
教育長	他に質疑等はありませんか。
各委員	質疑なし。
	それでは、日程第4、議案第7号「令和3年度沖縄市教育行政の事務の点検及び評価」については、次回の教育委員会会議

会 議 録

	での継続審議としてもよろしいでしょうか。
各委員	異議なし。
教育長	異議なしとのお声をいただきましたので、議案第7号については、次回の教育委員会会議での継続審議として決定いたします。お疲れ様でした。
教育長	続いて、日程第5、報告事項「その他」休憩します。
教育長	再開いたします。これにて令和3年度第5回沖縄市教育委員会定例会の全日程を終了いたします。大変お疲れ様でした。